



ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

## 2009年3月号

「主題」・スローガン

- 国際会長 : 「希望の灯となろう」・「分かち合いは微笑をもって」  
 アジア地域会長 : 「希望の灯となろう」・「より良き奉仕のために共に働こう」  
 西日本区理事 : 「思いやりを持ってワイズライフを！」  
 中部部長 : 「楽しくワイズ、スクラム組んで」  
 プラザクラブ会長 : 「学びを深めつつ、着実な活動を！」

【強調月間:EF・JWF】

### 3月例会・今後の予定ご案内

#### 【3月第1例会】

日時: 3月12日(木)・18:45-  
 場所: 名古屋YMCA会議室  
 内容: 卓話: 「ノーベル賞物語」  
 講師: 池田 千晶氏(中日新聞社記者)

#### 【3月第2例会】

日時: 3月26日(木)・18:45-  
 場所: 名古屋YMCA会議室  
 出席者: 役員(大島・櫛田・松永)  
 (義務者) 4月担当者(島崎・高田)  
 5月担当者(横井)  
 内容: 1. 4月第1例会(プラザワイズデー)について  
 2. その他

#### 【今後の予定】

- フィリピン・ピースキャンプ結団式  
 日時: 3月9日(月)・18:30-20:00  
 場所: 名古屋YMCAロビー  
 会費: 無料(支援金寄付)
  - チャリティステージ(人形劇)  
 日時: 3月21日(土)・開演15:30  
 場所: 東別院会館ホール
  - 街頭募金(パレスチナ・ガザ地区の子どもたちへの支援)  
 日時: 3月28日(土)・集合15:30  
 場所: 名古屋中央教会(名古屋・栄)
  - 第12回西日本区大会  
 日時: 6月6日(土)-7日(日)  
 場所: 大会会場・熊本市民会館
- 第69回ワイズメンズクラブ国際協会・国際大会  
 日時: 2010年8月5日(木)-8日(日)  
 場所: パシフィコ横浜

◆例会および各種行事の出欠席は、連絡主事の万福寺さんへ  
 開催前日の午後5時までにご連絡ください。

### 2月例会・その他行事の出欠表 (敬称略)

役員	会員氏名	出席者			算定
		1	2	M	
会長	大島 孝三郎	○	○		○
	小澤 幸男	○	○		○
書記	櫛田 守隆	○	○		○
直前会長	後藤 猛	○	○		○
	島崎 正剛	○	○		○
副会長	鈴木 誉三	○	○		○
	高田 廣	○	○		○
会計	松永 裕子	○	○		○
	横井 豊				
連絡主事	万福寺 昭美	○	○		○
広義会員	山本 茂樹				
ゲスト					
(M) メーキャップ	.....				
出席率合計・(算定合計/会員数)					90.0%
1. ニコボックス ・当月/累計		5500	34024		
2. オークション		0	31300		
3. 切手		0	0		
ファンド ・当月合計/累計		0	65324		

◆次月号の寄稿者は\*\*さんです。  
 Eメール・moritaka\_kushida@ybb.ne.jp

## 2月第1例会報告

日時：2月12日(木)・19:00-21:00

場所：名古屋YMCA会議室

### 1.クラブ役員について・大島

- (1)次期クラブ役員を選出するにあたり、中部各クラブの役職を一覧表にしてその役割を説明する。
- (2)中部メネット主査よりファンドの要請に対して3000円を寄付する。
- (3)次年度の中部部会開催日を9月6日(日)とする。わがクラブの身の丈に合った規模を前提として3月末までに会場を決め、次期大島会長の補佐役(後藤・島崎・鈴木)を中心に全員でプログラムの概要を設定する。

### 2.次期役員について・鈴木

クラブ三役は、会長・鈴木 書記・櫛田 会計・高田の各氏にお願いする。他役員については1項(1)を参考に、プラザクラブの実情に沿った役割を具体的に示し3月第1例会に発表する。

### 3.例会の開催時刻について・大島

3月以降の第1・2例会およびその他行事の開催時間を午後6時45分からとする。

### 4.ブリテン郵送について・櫛田

08年8月号ブリテンより、「ホームページご利用の方は郵送不要のご連絡を」とのお願いを掲載し続けましたが、回答は1件のみでした。2月号ブリテンに、「西日本区役員および関係者の方は3月号よりホームページをご利用ください」とインターネット活用の本部趣旨に沿い、佐藤理事以下事業主任、事務局など30件の郵送を中止する予定です。異議があれば具体的宛先を申し出てください。異議がない場合は以下の通り削減いたします。

コピー部数 140部→110部

郵送部数 54部→24部

### 5.次期中部部長として現在感じていること・大島

連絡に対する回答が遅いか、ない。今後が思いやられます。

### 6.切手の収集・松永

大島7・後藤2・鈴木10

未提出の方は3月第1例会までをお願いします。

OBの斉藤襄さん、ゲストの小澤安代さんから切手を頂きました。ありがとうございました。今後とも、わがクラブの応援をよろしくお願い申し上げます。両氏からの「便り」をご披露します。

◇立春とはいえ まだまだ寒さが続いて居ます  
毎月のブリテン御送付頂き 御礼申し上げます  
皆様の御活躍を楽しみにして居ります

さて年賀切手ですが 2枚しか当たりませんが同封させていただきますので よろしく御願い申し上げます

2月6日

斉藤

◇名古屋プラザワイズメンズクラブ 様  
前略

立春が過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いております。

些少ではありますが、郵送料の足しにして下さい。

プラザの皆様のご多幸と御健康を、そして、ますますのご活躍をお祈りしております。

草々

2月9日

小澤

## 2月第2例会報告

日時：2月26日(木)・18:45-20:30

場所：名古屋YMCA会議室

### 1.チャリティーステージに子ども招待・小澤

3月21日(土)開催のチャリティーステージ(人形劇)にクラブ奉仕活動の一環である、「老人介護施設音楽会慰問」で2回目より協力していただいている想念寺の子どもコーラス10人ほどの招待を全員で合意する。

### 2.チャリティーステージの出席人数確認・大島

プラザクラブ関係者入場20人の要請が名古屋クラブからありました。1項の子ども10人を含み約30人の見込み。余ったチケットは返却する。

### 3.3月第1例会の卓話講師・小澤

講師に中日新聞の記者を依頼中、氏名・演題が決まり次第ブリテン担当に連絡のこと。

### 4.フィリピン・ピースキャンプ結団式・大島

3月9日(月)・18:30よりYMCAロビーにて結団式を行いますのでご参加ください。会費無料、ただし支援金募集をお願いします。

参加：大島・鈴木

### 5.街頭募金活動・大島

街頭募金委員(長谷川和宏・東海クラブ)より下記要領にて街頭募金を実施する旨の連絡がありました。参加者確認は3月の第1例会で行います。

実施月日：3月28日(土)・15:30-17:30

集合場所：名古屋中央教会(名古屋・栄)

内容：①ガザ問題研修(予定)・1時間

②街頭募金・1時間

主催：名古屋YMCAボランティアセンター

- 参加者 : YMCA会員・リーダー・ワイズメン  
目的 : ①パレスチナ・ガザ問題の理解  
②避難生活を送る子ども達への支援  
③YMCAおよびワイズの広報

#### 6. 中部部会開催準備・大島・鈴木・松永

次期の中部部会はプラザクラブ主催のため早目の準備をとる話題が第1例会であり、上記3人のご足労により会場がそれぞれ提案されました。会場は過去の事例を踏まえ、大雑把に①会費は1万円以内 ②70-100人収容可能な会議場・宴会場 ③分かり易い場所 を条件とし、名鉄ニューグランドホテルを第1候補とした。3人に島崎さんを加え3月6日会場と条件を確認する。

なお、講話の講師については、心当たりの方に当たっていただいています。

### ちょっといい話(前編)

私が聞いた話です。印象に残ったので紹介します。一昨年のクリスマスの日の出来事です。不思議な体験をしました。エピソードとして話をしたいと思います。

うちには6才の双子の男の子がいます。

当時、彼等は4才で幼稚園の年中でした。我が家ではクリスマスイヴの夜に、彼等が寝静まった枕元におもちゃを置いて、次の日の朝、彼等が目を覚まして、おもちゃを見つけて「わ、サンタが来た」と、おもちゃで遊ぶことを年中行事にしていました。

その年もまた、同じように、彼等の枕元におもちゃを置きました。寝静まってから。次の朝、起きてから「わ、サンタさんが来た」と、いつもと同じ光景が起こると思っていました。そう信じていました。弟に買った、おもちゃは、ヒーロー戦隊ものの、ロボットでした。これは良かったんですが、兄に買ったおもちゃが、子供用のコンピューターでした。そのコンピューターの電源を入れたときに、事件が起こりました。電源を入れてもつかないんですね。壊れていたんです。おもちゃ屋さんに電話しました。

責任者の方が出てこられて、こんな対応をされました。「あー故障ですか。それは申し訳ないですねー。でもね、それは作ったメーカー側の責任なんです。メーカーのお客様相談室に電話をして下さい。電話番号を言いますんで」と。少し「んんー」と思いつつも、おもちゃメーカーに電話をしたんです。クリスマス日に、おもちゃメーカーに電話してみるとわかりますが、繋がらないんですね。一時間に4回くらいの割合で、夕方くらいまでかけたんです。タイミングも悪かったとも思うんですが……。

けれども、その日はとうとう繋がらなかったんです。

昼を過ぎた頃、兄は泣き始めました。弟は新しいおもちゃで遊んで、自分は新しいおもちゃで遊べない。泣く気持ちも分かるんだけど、その、泣く兄を見て、妻は「あんた、ちょっとくらい我慢しなさいよ」と。これはサンタさんからのプレゼントだから、「俺らが我慢しろよってのもおかしいだろ」と取り乱す一幕もあったんですが。

しびれを切らして、夕方4時を回って、もう一度買ったおもちゃ屋さんに電話をしました。同じ人が出てきて、同じ対応をされました。そこで、僕はちょっと腹が立つのをこらえてこう言いました。「クリスマスの日、お忙しいのに、故障の電話なんかして申し訳ありません。もう修理は結構です。もういいんです。一つだけ、お伝えしたいことがあったんです。」「はあ？」相手の人は、警戒心を強められました。「何、言うんだらうな」と思ったんでしょう。僕は構わず、こう言いました。

「僕がそちらのお店で買ったものは、それはなんだか分かりますか？ 僕が買ったものは、本当はいるはずのない、サンタクロースが、子供の心の中だけにいますよね。彼等はイヴの夜、サンタに会おうと、夜更かししているんです、一時間経っても二時間経っても現れる様子がないんです。そして睡魔には勝てず、寝てしまいます。次の朝には、枕元におもちゃが置かれている。そのおもちゃを見て、“あー、サンタはホントにいたんだ” そう思って、心躍らされて、遊ぶ。その夢と子供たちの感動に、僕はお金を払ったんです。僕がそちらのお店で買ったもの、それはおもちゃではないんですよ。その夢と感動です。だからこのクリスマスイヴに、このおもちゃで遊べるのがどれ程大切か、と言うことをそれだけは理解して頂きたいと思うんです。また、余裕があるときに修理の方をおねがいします。」そう言いました。そして電話を切ろうとした瞬間。何が起こったかと思いませんか？ (次号につづく)

(高田 廣)

### 我が家の話題、政府紙幣って何？

テレビを見ながら、「政府紙幣って何？」と聞く。また、かみさんの「何？ どうして？」が始まった。「政府が作るお札」、「今は」、「お札は日銀、コインは政府が作る」、「じゃあ、どうしてわざわざ政府が作るの、日銀に頼めばいいのに」、「ごもつともである。「日銀の独立性とかで政府が勝手に作れない」、「独立性って？」、「日銀の金融政策に政府は口を出すな、ということ」、お金の話に興味があるのか今日はし

つこい。「法的には?」、「通貨の単位及びなんとかの法律によれば大丈夫らしい」、うろ覚えで心もとない。「だったら、政府がじゃんじゃん刷ったらいいのに」、「そうはいかない、作るにしても限度がある」。「こんなこと誰が言い出したの」、話しが飛んだ。「ノーベル賞を受賞したアメリカの経済学者が2003年4月、日本で行われたシンポジウムにデフレ対策として提案している。もっと前には大学の経済学教授が全国民1人当たり40万円のヘリコプターマネーを月刊雑誌で提案している。現在この考えを支持しているのは、元財務官僚で経済学者の高橋洋一、やはり元大蔵官僚でミスター円といわれた榊原英資、経済アナリストの森永卓郎などかな」、「ふうん、ところでヘリコプターマネーって?」、「小渕内閣のときの地域振興券や今度の定額給付金のように天から降ってくるお金・・・でもないか、税金を返してもらっただけだからな」、「還付金?」、「まあそんなとこか」、「お金を刷って1人40万円、ということ? 我が家には・・・」、「そんなことにはならないと思うが」、取らぬ狸の皮算用である。一息ついてまだ続く、「政府紙幣を発行したらどうなるの?」、「賛成派が言うには、政府が紙幣を発行して日銀券と同じ価値を持たせ、不良債権処理や公共事業、公務員給与の何割かに混ぜて支給する」、「お金が増えたら物価が上がるでしょ」、分かっているようだ。「うん、需給ギャップ・・・世の中に出回っている商品に対して通貨量が少ないことだが、そうするとモノの値段が下がるので少ない分だけ埋めればインフレにはならない、との言い分だがそんなに上手く行くかどうか。もっともインフレ目標といって、物価が2-3%上ることを歓迎する向きもあるようだが」、「・・・」、「先日発表のGDP速報によれば、去年10-12月期はマイナス4.3%、年率換算で12.7%、20兆円の需要不足、35年ぶりの減少率だって」、「反対派は?」、「白川総裁は記者会見の席で“一部の政治家の中で、政府保証の紙幣を発行したらどうかということを行っている方がおられますが、中央銀行としてこのような議論があることについてどうようにお考えでしょうか”の質問に、“国債の発行と具体的に変わりはない、通貨に対する信認が害される恐れがある、国の債務返済に係わる能力や意思に対する市場の疑念を惹起して長期金利の上昇をまねくおそれもある”、と答えている」、「???」。今日はこれで終わった。

ある調査によると、定年後に配偶者とテレビを見る時間が増えた夫婦は49.7%。そのうち以前よりも「仲がよくなった」との回答が77.9%、「良くなった“気がする”」と答えた人68.8%を含めてである。

それなら納得!!

(櫛田 守隆)

## 聖書に由来する語句・慣用句・諺

【思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。(ガラテヤ人への手紙6.7)】

【新明解国語辞典の「ま・く(蒔く)」を引くと“動詞を述語とする文の基本構文の型”の用法に「蒔いた種は自らの手で刈らねばならぬ」がある。一般的、「自分の言動に最後まで責任を持つ。もしその言動が原因でトラブルが起きた場合は自分の責任で処理しなさい」と解釈する。同意らしき諺に「自業自得・身から出た錆・因果応報・悪事身に返る」などがあるが、“悪い行為をしたときは”の前提があり、「蒔いた種」とは多少ニュアンスが違う。

2月18日付日経新聞のコラムに、「“身から出た錆”この言葉はもともと、不精なお侍を戒める意味があったらしい。身とは刀身のことである。少しでも手入れを怠ると鞘の中で錆がまわり、いざ真剣勝負の段を迎えても使い物にならず自滅してしまう、という教えだ」と書き出し「映像を見れば中川氏は刀を錆びるにまかせ、抜くことさえまならぬ様子だった。いや、刀をどこかに置き忘れていたのかもしれない。」とG7後の記者会見で世界に醜態をさらした元中川昭一財務相を皮肉っている。】

【自らつくった善悪の業の報いを自分自身で受けること、良いことも悪いことも、蒔いた種はいずれ自分に返ってくる。人は神に対して様々な種を蒔いて来た。いずれ人々は幸いか苦しみかの報いを神から受けることになるだろう。】

## Zoom・散歩道

昨年12月に70歳を迎え、週3日の仕事を辞めた。週3日の通勤でもこの歳になると適度の運動らしく、久しぶりに歩くと足元がおぼつかない。かみさんから毎朝1万歩の散歩を厳命された。

最初のご近所をぐるっと四角に回り、徐々に距離を延ばすことにした。回を重ねるごと歩幅が大きくなり勢いもついてきたような気がする。途中で喫茶店に入り雑誌を読むこともある。「まだあった家の周辺知らぬ道(週刊文春「川柳のらりくらり」より)。

内緒の目標7千歩でも随分と遠くに行ける。調子がいいからと闇雲に歩くと偉い目に会う。「散歩道遠くに来たなあ帰りバス(くし)」、今はバス路線と地下鉄線沿いの道を選んで歩いている。